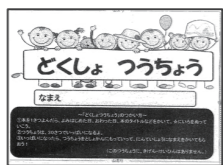


どくしょつうちょう

みんな、『どくしょつうちょう』はもってる？
 よ 読んだ本の記録になります。☆に色をぬっておくと、
 ワクワクしたこともいっしょに思い返せるよ！

※「どくしょのたつじん」から、
 「どくしょつうちょう」にかわりました



つかいかた

- ① 本を1冊よんだら、よみはじめた日、よみおわった日、本のタイトルなどをかいて、☆にいろをぬっていきこう。
- ② つうちょうは、30冊でいっぱいになるよ。
- ③ いっぱいになったら、つうちょうを図書館に持って行って、認定証になまえをかいてもらおう！

みんなのおすすめ本

ニックネーム：★すずちゃん★のおすすめ

人気漫画家が教える！ まんがのかき方



久世 みずき / 著
 汐文社

726

③ 物語・コマ割り編
 わたし私がおもしろいと思ったのは、「まんがのかき方」です。いろいろなぺんの種類があり、きれいなかき方などがあって、とても楽しめる本です。まんが家になりたい人や絵がうまくなりたい人におすすめです。ぜひ一度読んでみてください。

4コマまんが 寒い日、何ができるかな？

① きのとしょかんでほんをいっぱいかりちゃった～
 だいたつ だいたつ
 だいたつ だいたつ

② あやとり、おりがみ、てあそび、こうざく…
 ほんをみながら やってみよう～
 みかん だいたつ

③ みかんのかわでいろいろなものがつくれる
 ほんがあったよ～ つくってみよう！
 ねむい ねむい

④ 完成
 たふて、ねて、ごろごろして…
 かがみもち いのむむ

寒い日も、楽しく過ごしましょう！



ながれやましりつ きのとしょかん

こどもの木 + vol.13



2018 ふゆやすみ号

寒いけれど楽しい冬休み。自由な時間、何をしよう？ 宿題…もちろん、お手伝い…やります、そして遊び。

そうそう、読書も仲間に入れてくださいね。勉強だけではなく、「楽しく読む本」を探してみてもいい。並んだ本を見つめていると、「私を読んで」と、本の声が聞こえてくるかもしれません。

かわいいとのさま ほんとうのおにごっこ

筒井 敬介 / 作
 堀内 誠一 / 絵
 小峰書店

E
 ホリ



さあ 寒くてなにもしたくないとのさま。豆まきもめんどくさがり、「鬼はすごく強いんだぞ。豆なんかぶつけてもにげるもんか」などという始末。そこへ「そうだ。なかなかいいことをおっしゃると、外から大きな声が…大きな声の正体は鬼。さて、とのさまはどうなったのでしょうか。」

まゆとおに

富安 陽子 / 文
 降矢 なな / 絵
 福音館書店

E
 フ



やまの娘のまゆは、何ごとにも興味津々で、怖いもの知らず。鬼が鍋で煮て食べようと企んでいることも知らず、ついていきます。まゆはどうなってしまうのでしょうか。まゆと鬼が表情豊かに描かれています。



ほんとうは 怖い？ それとも やさしい？

おに



ぺにろいやるのおにたいじ

D.S ジョーダン / 文
 吉田 甲子太郎 / 訳
 山中 春雄 / 画
 福音館書店

E
 ヤ



「鬼」というと、大きな体にとがった角があって、すぐに怒って、らんぼうでこわ～い…とおも思っているでしょう。それが…。小さな男の子、ぺにろいやるが活躍する、ちょっと不思議な「鬼退治」を楽しんで。

オニのサラリーマン しゅっちょうはつらいよ

富安 陽子 / 文
 大島 妙子 / 絵
 福音館書店

E
 オオ



地獄カンパニーのサラリーマン、オニガワラ・ケン。妻とこどもがふたり、普段はスーツにネクタイで、満員電車に揺られて出勤するサラリーマン。人間のお父さんと同じですね。今回はえんさまの命令で、出雲に出張。同僚オニジマさんと全国の神様があつまるサミットの警備につくことに。大変な仕事、うまくできるかな…。

おねがい

たべたり、のんだりしながら本を読まないでね！もし本をよごしてしまったら、破いてしまったら、スタッフに教えてください。修理用のテープがあります。ただし場合によっては、弁償してもらったこともあります。



編集後記

日本のおり紙が海外で人気と聞いたことがあったのですが、「あやとり」という遊びが、アメリカやインド、ヨーロッパなどにもあることは、はじめて知りました。それに、ミカンの皮で遊べることも…。またひとつ、いいことを知りました。この冬は素敵な冬ごもりができそうです。



古いけれど新しいかも! 昔からずっと続いている遊びはありますか?



だるまちゃんとおもしろ日本の子どものあそび読本

加古 里子 / 著
福音館書店

384

昭和42年に出版された『日本伝承のあそび読本』を新しくした。戦争や敗戦の混乱で消えつつある日本の子どもの遊びを、加古里子さんの絵でわかりやすく紹介しています。身近にあるものを使った遊びは、今の子どもたちも楽しめると思います。



かこさとし あそびずかん ふゆのまき

かこ さとし / 文・絵
小峰書店

781

寒い冬、ついつい家でゴロゴロ、ゲームばかりしていませんか? 冬だって楽しい遊びがいっぱい。小さい子どもでもひとりで遊べるもの、みんなと一緒にワイワイ楽しむもの、外の遊び・室内の遊びなど、冬の遊びがいっぱい載っています。冷たい風や寒さに負けないで、楽しくいっぱい遊びましょう!



羽生善治 監修 子ども将棋入門

羽生 善治 / 監修 安次嶺 隆幸 / 著
新星出版社

796

将棋を知らなくても、第0章から第6章まで読めば、将棋の基本やマナー、駒の種類と使い方、戦術、詰め将棋まで覚えられます。将棋学園の生徒になったつもりで学んでいけますよ。興味を持ったらチャレンジしてみよう!



やさしいこうさく⑫ つくってあそぼうわりばしのこうさく

竹井 史郎 / 著 小峰書店

750

どこの家にも1つか2つはありそうな「わりばし」と輪ゴムなど、簡単に手に入る材料で作る工作の本です。どれも、子どもたちと一緒にできるやさしいものばかり。作ったあと、動かしたり、競争したりして遊ぶのも楽しい。こたつに入って家族みんなで作ってみてはいかが。



やってみよう! むかしのあそび① こままわし

日本独楽博物館 / 監修
ポプラ社

384

みなさんは「こまって何?」と聞かれたら、どう答えますか? この本では、「こま」の名前や、まわし方、簡単に作れるこまなどを知ることができます。この冬、こままわしに挑戦してみませんか?



あやとり学 起源から世界のあやとり・とり方まで

野口 廣 / 著 こどもくらぶ / 編
今人舎

798

あやとりを覚えてもらったのは、おかあさんやおばあさんから。でも、知っていますか? 世界中に昔からあるそうです。たしかに、さまざまな国の人が、あやとりをする姿はふ・し・ぎですが、言葉が通じなくても一緒に遊べて、友達になれそうです。

とびだせホンキッツ

木のとしょかんは、「ほん+き」でとくむこどもたちを、おうえんします!

今回のホンキッツは、まだ見たことがない不思議なたちの生物がせいぞろい。「深海の生き物を知りたい」と思ったらどうぞ。



追跡! なぞの深海生物 481

藤原 義弘 / 写真・文 野見山 ふみこ / 文
あかね書房

縦長になるように開いて読む本です。深海生物はすべて写真で紹介されています。潜水調査船も紹介されているので、深海生物をどうやって調べているのか気になる方はここも読んでみてくださいね。



深海生物大百科 481

長沼 毅、武田 正倫、土田 真二 (海洋研究開発機構) / 監修
学研教育出版

水深の浅い所にいる生物から、1ページに1種類ずつ順番に紹介されています。写真がある生物は、イラストの右ページに写真が載っています。人と比べた大きさが絵で載っているので、大きさをざっと知りたいときに便利です。